

【質問】最近、医療関係の記事で、「定額制」という言葉をよく目にします。どんな制度なのか教えてください。（73歳・男性）

医療制度



診療内容に關係なく一定

【回答】保険者から医療機関に支払われる患者さんの診療費を「診療報酬」と言います。診療報酬の支払い方法は、「出来高制」と「定額制」の二つに大きく分けられ、出来高制とは、

や慢性期の入院において、一回当たり、または一日当たりの入院について包括的な料金を決める方法です。

が増えるので、ともすれば過剰診療になるという欠点があります。

定額制は、標準コストに

対応した料金となるので、

治療内容に関係なく一定額の

診療報酬となります。

患者さんの重症度に応じて必要かつ十分な治療を行

えるのが出来高制の特長

で、医療本来の姿といえま

すが、検査などを多くすれ

ばするほど医療機関の収入

が増えるので、ともすれば過剰診療になるという欠点があります。

日本でも急性期病院の入

院で「包括評価(DPC)」

という定額制が普及しつ

つあります。DPCは医療費

抑制と医療の質の向上を目

的として考案されました。

により、医療の質が均一化

され、効率化するといわれています。しかし、検査や治療に

費用を掛けない方が医療機

関の収入は増えるので、過

短縮により医療費を抑制し

ます。また、各種の医療手

术を公開、分析すること

日本では現在出来高制が主流ですが、医療費高騰に悩む世界各国では定額制を採用する国が増えています。定額制のもとでは、工夫次

第では医療が効率化するとともに、計画的に医療費を

下げやすくなるからです。

厚生労働省は今後、DPC

Cを含む入院の定額化を進

め、外来にも定額制導入

する予定です。定額制には、

疾患ごとに標準的な治療法

に基づく料金を定めること

で、医療情報を透明化し、

医療の質を改善するという

利点がありますが、過度に

医療費を抑制すると逆に医

療の質が低下することは明

らかです。医療崩壊の寸前

にある日本の医療を立て直

すためには、これ以上医療

費を抑制せず、医療の質の

改善のための施策を講ずる

必要があります。

により、各施設の評価が可能となり、施設間の格差を小さくして、医療の質を均一化する制度です。

「定額制」とは

入院コストなどの診療行為一つ一つの費用を合計して請求する方法です。

一方、定額制は、急性期